

平成24年度
ゼロ予算事業実績報告



平成25年5月
大 仙 市

1 ゼロ予算事業の趣旨

ゼロ予算事業は、新たな予算措置を伴うことなく、職員一人ひとりの積極的な創意工夫や新しい発想のもと、技術・知識、資産、情報等の最大限の活用や市民との協働・連携など多様な手法を用いることによって、市民サービスの一層の充実を図る試みです。そのため、通常業務から一歩前に入る取り組みと考えています。

今後も自治体を取り巻く財政状況は、一層厳しさを増すことが予想されます。その一方で、住民ニーズは多様化しており、そのニーズに積極的に応えていくためにもゼロ予算事業は必要かつ重要な取り組みとなっています。

2 これまでの実績

大仙市では、平成 19 年度からゼロ予算事業に取り組んでおり、これまでの実績は以下のとおりです。

年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
実施件数	35 件	50 件	53 件	47 件	35 件

3 平成 24 年度の実績

平成 24 年度に実施したゼロ予算事業は、新規事業として取り組んだものが 10 件、前年度から実施している継続事業が 22 件、当初計画にはなかったものの年度途中で企画・実施した事業（期中事業）が 2 件の合計 34 件でした。

ゼロ予算事業の内容は、各種出前講座や公民館のスペース活用など多岐にわたっています。ゼロ予算事業を市民の方に活用していただけるように、工夫を加えながら今後も継続してまいります。

平成 24 年度ゼロ予算事業一覧

NO	事業名	提案部署
1	防災出前講座	総務部 総合防災課
2	大仙市さくらマップ事業	企画部 総合政策課
3	カワセミ観察会	企画部 総合政策課
4	初心者向けインターネット活用 パソコン教室	企画部 情報システム課
5	市民向けパソコン基礎講習会 「出前講座パソコン教室」	企画部 情報システム課
6	大仙市災害時外国籍住民等支援事業	企画部 男女共同参画・交流推進課
7	使用済小型家電拠点回収事業	市民部 環境交通安全課
8	事業所のごみ排出意識啓発事業	市民部 環境交通安全課
9	消費生活相談室出前講座 ～被害は自分で防ぐことができる！～	市民部 消費生活相談室
10	鮭の稚魚の成長観察	農林商工部 農林振興課
11	JR との連携事業「駅からハイキング」	農林商工部 商工観光課
12	雪下ろし技能講習会	農林商工部 企業対策課
13	大仙市オリジナル名刺作成	農林商工部 企業対策課
14	市内企業データベースの公開	農林商工部 企業対策課
15	シルバー人材センター地域窓口支援事業	農林商工部 企業対策課
16	県南地区職場研修事業	農林商工部 企業対策課
17	就職面接会	農林商工部 企業対策課

NO	事業名	提案部署
18	学校施設樹木剪定事業	教育指導部 教育総務課
19	きらきらキッズ ～エアロビックダンスに親しもう～	生涯学習部 生涯学習課 花館公民館
20	角間川囲碁教室	生涯学習部 生涯学習課 角間川公民館
21	チャレンジレスキュー	生涯学習部 生涯学習課 神岡中央公民館
22	地域文化ギャラリー開設	生涯学習部 生涯学習課 西仙北中央公民館
23	子ども体験教室	生涯学習部 生涯学習課 西仙北中央公民館
24	子ども教室 (身近な施設「和ピア」に親しむ)	生涯学習部 生涯学習課 協和公民館
25	なんがいキッズプロジェクト	生涯学習部 生涯学習課 南外公民館
26	仙北ふれあい文化センター 環境整備大作戦	生涯学習部 生涯学習課 仙北公民館
27	ミニ展示室事業	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
28	自主的な学力レベルアップ事業	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
29	ゲストティーチャー紹介事業	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
30	少年少女野球教室 in おおた	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
31	公立図書館と学校図書館の連携事業	生涯学習部 生涯学習課 総合図書館
32	洋館竣工 90 周年記念 旧池田氏庭園洋館ライトアップ事業	生涯学習部 文化財保護課
33	大仙市文化財めぐり	生涯学習部 文化財保護課
34	国指定名勝旧池田氏庭園 リーフレット作成	生涯学習部 文化財保護課

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	1	事業名	防災出前講座	提案部署	総務部 総合防災課
事業内容					
<p>目的：市民の防災意識の向上と、地域住民が自主的な防災活動を行う自主防災組織の結成拡大</p> <p>内容：市内の自治会・自主防災組織等を対象とした防災出前講座。 講座の大半は、自治会等の総会や、地域の防災イベントの中で実施された。</p> <p>実施回数：計44回 (大曲会場31回、神岡会場1回、西仙北会場1回、中仙会場5回、 協和会場4回、太田会場2回)</p> <p>講話時間：約20～30分／1回 受講人数：延べ約2,080人</p>					
事業効果・成果					
24年度は、自主防災組織を結成して間もない団体や、今後結成予定の自治会からの依頼が約半数を占め、市民が身近な防災に強い関心を抱いていることが感じられる。また、自治会以外にも学校や事業所等からの講話依頼もあり、児童生徒の防災意識の醸成や、「職場」の観点から防災を考える機会に貢献することができた。					
今後に向けての課題・改善点	今後も市民の防災意識の高揚に努め、関係課(福祉、政策担当課等)と連携しながら、さらなる自主防災組織の結成拡大を促進していく。			24年度区分	新規
No.	2	事業名	大仙市さくらマップ事業	提案部署	企画部 総合政策課
事業内容					
日本において古くから親しまれている桜についての認識を深め、市内に生息している桜の保全に対する意識を醸成することを目的とし、職員や市民の方々から桜の生息地や開花状況に関する情報をいただき、平成24年度は市内45カ所を大仙市ホームページ上で公開した。					
事業効果・成果					
桜の生息地や開花状況に関する情報をいただき、ホームページ上で公開することで市内における桜の生息地を再発見できるとともに、元気な桜を次世代に継承するためのきっかけとなり、市民の皆様との協働により桜の保全に対する意識の醸成が図られた。					
今後に向けての課題・改善点	市民の方々からのさくら情報が少なく、メールでの募集対応だけでなく電話や窓口での募集や広報でのさくら情報募集の周知徹底を図っていく。			24年度区分	新規
No.	3	事業名	カワセミ観察会	提案部署	企画部 総合政策課
事業内容					
<p>日本野鳥の会会員の協力を得て、市の鳥であるカワセミの観察会を実施した。</p> <p>○実施日時 平成24年5月13日(日)6時～</p> <p>○場所 中川原コミュニティ公園堤防上</p> <p>○参加人数 約30人</p>					
事業効果・成果					
当初の予定よりも多くの方が参加し、関心の高さが伺えた。新聞の記事としても取り上げられ、市の鳥としてPRすることができたと考えている。					
今後に向けての課題・改善点	カワセミの動きが早く、観察できなかつた人もいるため、観察できる確率がより高くなるように、開催時期等について検討する。			24年度区分	期中

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	4	事業名	初心者向けインターネット活用パソコン教室	提案部署	企画部 情報システム課
事業内容 光ファイバケーブルを始めとする高速通信網の普及に対し、より多くの市民がそれを活用し恩恵を受けられるよう、インターネット活用法の入門的な部分について、市職員による講習を行った。 講習内容：出前講座「インターネット入門教室」（Webサイト閲覧・検索、メール、セキュリティ対策等） 1講座5時間 場所：大曲中央公民館 対象者：18歳以上で、市内に在住もしくは通勤・通学をしている方 講師：IT講座指導補助員（臨時職員）2名、情報システム課職員1名 実施日：12/19（12名参加）、12/20（9名）、1/30（11名）、1/31（7名）					
事業効果・成果 多数の市民からの参加があり、かつ講習後のアンケートでも受講内容・時間ともに「勉強になった」、「ちょうどよい」などの好評な意見が多かった。また、休憩時間や講習後に、テキストの内容以外の質問を受けることも多く、インターネットへ興味を持ったためのきっかけとなったと考える。平成23年度実施の「地域情報化実態調査」においても、インターネットを利用しない理由に「きっかけがない」、「使い方がわからない」などの意見が多く、今後同様の講座を継続して行なうことでその改善策としたい。					
今後に向けての課題・改善点	新規事業であることもあり、講習内容についてはテキストの改稿等を続けていきたい。特に講習後半となるセキュリティ分野については、アンケートで「ウイルスや有料サイトの話に不安な気持ちを持った」という感想もあり、“インターネットへの興味”と“セキュリティへの関心”を持ってもらえるような講習としていきたい。			24年度区分	新規
No.	5	事業名	市民向けパソコン基礎講習会「出前講座パソコン教室」	提案部署	企画部 情報システム課
事業内容 市民のパソコン利用のきっかけとなることを目的とし、市職員を講師として「パソコン入門教室」及び「エクセル入門教室」の2コースについて、市内4箇所で開催した。 講習内容：出前講座「パソコン入門教室」（電源のオン・オフ、マウス操作、文字入力等） 出前講座「エクセル入門教室」（表計算、グラフ作成、データベース作成等） 1講座5時間×2日間 場所：大曲中央公民館、大曲交流センター、中仙支所、協和支所 実施日：【パソコン入門教室】 大曲…7/18～19（12名参加）、11/21～22（12名）、1/24～25（11名） 中仙…6/28～29（7名） 協和…8/30～31（7名） 【エクセル入門教室】8/9～10（7名参加）、9/6～7（12名）、12/12～13（12名）、2/4～5（12名）、3/21～22（12名） ※エクセル入門教室は全て大曲地区で実施					
事業効果・成果 10代～80代までの幅広い年齢層から多数の参加があり、アンケートでも好評な意見が多かったことから、パソコン操作への興味を持ってもらうことができたと考えられる。本講座をきっかけに、今後パソコンについてより詳しく知りたいと思う市民が増えることを期待し、同様の講座を継続して開催することで、市全体でのパソコン活用能力の底上げを図りたい。					
今後に向けての課題・改善点	西部（協和・西仙北）及び東部（中仙・太田）会場では、近年申込者が1～3人程度になる場合もあり、今後この傾向が続くようであれば大曲会場への統一も検討したい。			24年度区分	継続
No.	6	事業名	大仙市災害時外国籍住民等支援事業	提案部署	企画部 男女共同参画・交流推進課
事業内容 災害時に備え、市に在住する外国籍の住民やボランティア等を対象とした防災訓練を実施した。 ①日 時：平成24年8月31日（金） 13：00～15：30 ②場 所：南外体育館 ③参加者：43名（地域住民、語学ボランティア、在住外国人、市職員、岩手県奥州市職員、奥州市国際交流協会職員） ④内 容：実際の避難所を使った市の総合防災訓練を活用し、避難外国人に対する情報の伝達やニーズ聞き取り調査等の訓練などを実施した。					
事業効果・成果 ・災害時の避難所やボランティアセンター等の運営や対応に携わる行政職員、ボランティア、関係職員等が、対応技術や防災知識を得られた。 ・ボランティアへの研修はもちろんだが、参加した行政職員や消防職員、一般市民へも、外国人支援の必要性を周知できたと考えている。 ・市役所内の関係部署のほか、近隣市町や県外の行政職員、国際交流協会とも連携がとれた。					
今後に向けての課題・改善点	避難所訓練では、一般避難者（近隣住民）と外国人避難者を同じスペース内に避難させて訓練を行ったが、外国人に対して慣れていない人が多く、予想以上に距離を感じた。災害時にはこの距離が大きな壁となることがあるので、普段から異文化に対する理解を得られるようにしなければならない。			24年度区分	新規

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	7	事業名	使用済小型家電拠点回収事業	提案部署	市民部 環境交通安全課
事業内容 秋田県が国のモデル事業として使用済小型家電リサイクル事業を実施しており、市では市内14カ所に回収拠点を設けている。平成24年度は、燃やせないごみの減量と資源の再利用のため、新たに県から回収ボックス7個の提供を受け、各支所庁舎へ設置し、回収範囲を拡大する。回収した使用済小型家電の運搬について、本庁からリサイクル施設への運搬は県から委託された運搬業者が行うが、各支所から本庁への運搬は市職員が行う。これにより、燃やせないごみの減量化と廃棄物から回収されるレアメタル量の増加が図られる。					
事業効果・成果 平成25年3月末時点の回収実績は823.4kg（前年度比290.5kg、54.5%増）となっている。平成25年4月1日より「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」が施行されることから、その準備段階として市民に対し小型家電のリサイクルについて広く啓発することが出来た。					
今後に向けての課題・改善点		国のモデル事業は平成24年度で終了し、平成25年度からは使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律に基づき、市が回収拠点の設置や収集運搬体制の構築を行い、認定事業所に引き渡す事業スキームとなっている。今後は、本事業により定着した小型家電のリサイクルに対する意識を持続させるとともに新法による回収体制を構築していく必要がある。	24年度区分		新規
No.	8	事業名	事業所のごみ排出意識啓発事業	提案部署	市民部 環境交通安全課
事業内容 事業活動に伴って生じる事業系一般廃棄物は、一般廃棄物収集運搬許可業者に収集運搬を委託しているケースが多いことから、事業所を訪問することにより、ごみの排出に対する意識の向上と資源ごみの分別について啓発を行った。24年度は、観光客等が訪れる市内の温泉施設や道の駅を訪問し、排出されるごみの状況や分別方法に関する聞き取りを行い、分別方法等に関する指導を行った。 ○実施日時 平成25年1月18日（金）：協和温泉「四季の湯」、道の駅 協和、道の駅 かみおか 平成25年2月14日（木）：史跡の里交流プラザ「柵の湯」、かみおか温泉「獄の湯」、中里温泉 平成25年2月15日（金）：ぬく森温泉「ユメリア」、道の駅 なかせん、松木田温泉「なんがいふるさと館」					
事業効果・成果 ①温泉施設：スポーツ合宿、地域行事、季節等による利用客の状況により、厨房からの生ごみだけでなくごみ排出量が大きく変動することが分かった。また各施設では、ごみの分別を適切に実施するとともに食堂から排出される天ぷら油のリサイクルに協力するなど、ごみの減量化・再資源化に協力していた。 ②道の駅：24時間解放されていることから、家庭ごみの持ち込み、カラスなどによるごみの散乱等への対応策として、外のごみ箱がほとんどの道の駅で撤去されていた。こうした状況から、道の駅については、公共施設としての側面もあり、事業所側だけでなく利用者のごみ出しマナー向上が課題であることが分かった。また、各駅では収集経費を削減するため、ごみの分別や減量化に取り組むとともに食堂から排出される天ぷら油のリサイクルに協力していた。					
今後に向けての課題・改善点		各施設ともごみの分別や減量化に取り組んでいることから、収集運搬許可業者に対し再度、分別収集徹底を指導していく必要がある。循環型社会の構築に向け、引き続き事業所に対するごみの排出に対する啓発事業を実施していく。	24年度区分		継続
No.	9	事業名	消費生活相談室出前講座～被害は自分で防ぐことができる！～	提案部署	市民部 消費生活相談室
事業内容 I) 実施日時 年間 34回 ※うち寸劇10回 時間 1回 30分～1時間30分程度 ※依頼者の希望による II) 参加人数 延べ人数 1,738名 III) 実施内容 ①悪質業者の手口を知り、上手な断り方を身につけて被害の未然防止につなげる。 ②最近の相談内容を分かりやすく伝え、被害の未然防止につなげる。 ③被害の多い事例を分かりやすい寸劇で伝え、どうして被害にあったのか、被害を防ぐためにしなければいけなかったことを参加者で考え、被害の未然防止につなげる。 ④消費生活相談室の場所や連絡先の周知					
事業効果・成果 ①費用をかけずに広く消費生活相談室の存在を周知することができた。 ②寸劇を行うことで、話しで被害内容や手口を伝えるだけでは伝えきれない部分を補うことができた。 ③出前講座に参加した方からの情報提供があり、地域の状況も見えてきた。					
今後に向けての課題・改善点		①出前講座のほとんどが高齢者向け(老人クラブ・町内会・婦人会等)となっているため、被害の多い携帯電話等を通した架空請求詐欺を情報提供する若者向けの出前講座を来年度は実施したい。 ②上記のことから、来年度は教育委員会と協力し学校現場での出前講座を充実させていきたい。	24年度区分		新規

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	10	事業名	鮭の稚魚の成長観察	提案部署	農林商工部 農林振興課
事業内容 自然環境や生命の大切さを学んでもらうため、玉川漁場で採捕し、市営水産ふ化場で受精させた鮭の卵を、希望する市内小学校へ配布し、ふ化の瞬間とその後の成長観察や給餌等の作業、放流を体感してもらった。 ○発眼卵配布・観察指導 2月上旬に花館小学校で実施。 ○稚魚展示・観察指導 3月上旬に四ツ屋、内小友、神岡小学校で実施。 ○稚魚展示 2月下旬に市役所大曲庁舎、花館公民館、仙北地域振興局、(株)丸茂組で実施。(大曲庁舎では3月中旬にも実施。) ○放流式 3/12 玉川河川敷にて実施。花館小学校6年生66名が参加。 4/12 玉川河川敷にて実施。花館小、四ツ屋小、神岡小学校の児童が参加。					
事業効果・成果 鮭は海を回遊し3～4年後には、子孫を残すため生まれた川に帰ることから、短期間でも鮭の成長、旅立ち、回帰にかかわることにより、郷土の大切さを学ぶことができる。 また、公共施設で稚魚展示することにより、来庁する市民等へ事業の内容や、鮭事業の伝統をPRすることができる。					
今後に向けての課題・改善点	・現在実施している4小学校以外の小学校での実施。 ・公共施設での展示を検討し、「鮭資源等確保活用事業」を広く市民にPRする。			24年度区分	継続
No.	11	事業名	JRとの連携事業「駅からハイキング」	提案部署	農林商工部 商工観光課
事業内容 JRが主催するウォーキングイベントである「駅からハイキング」へ、市内周遊コースを提案。案内人・休憩所等の情報提供や手配に協力するとともに、当日スタッフとしてハイキングに同行しJRスタッフと共にスムーズな運営に当たった。 ① 4月28日 起点駅：JR羽後長野駅「桜咲く川湊まち巡り&歴史ある酒蔵見学コース」 道の駅なかせん、お役屋の門、鈴木酒造店、長野神社、曹溪寺 参加人数：31名 ② 9月22日 起点駅：JR大曲駅「花火のまち大曲でご当地グルメと花火の歴史を堪能」 花火庵、花火通り商店街、諏訪神社、大曲の花火打上会場、小松煙火工業、 参加人数：35名 ③ 11月10日 起点駅：JR大曲駅「大正ロマン漂う名勝「旧池田氏庭園」と古代東北の歴史の舞台をめぐる」 柵の湯(餅つき体験)、旧池田氏(払田)庭園、払田柵跡、旧池田氏庭園 参加人数：31名					
事業効果・成果 JR東日本主催の事業を市と協働で行うため、効率的かつ効果的に首都圏からの誘客、近隣参加者の流動などで観光振興を図ることができた。					
今後に向けての課題・改善点	今後は、平成25年10月から12月に開催されるJR東日本主催ディスプレイーションキャンペーンに向けて、市内のあらゆる観光素材を活かした「駅からハイキング」を企画していきたい。			24年度区分	継続
No.	12	事業名	雪下ろし技能講習会	提案部署	農林商工部 企業対策課
事業内容 雪下ろし等の作業時における事故の防止及び啓発を目的に、大曲仙北建設技能組合連合会等の協力を得て、雪下ろしに関する座学と実技の講習会を実施した。 ◆日時／平成24年12月19日 午後2時～4時 ◆会場／県仙北地域振興局 ◆対象者／市内在住の方、または市内事業所に勤務している方 ◆講師／大曲仙北建設技能組合連合会、大仙警察署、大曲仙北広域市町村圏組合消防本部、大曲消防署 ◆参加者／52人					
事業効果・成果 大曲仙北建設技能組合連合会による座学講座と大仙警察署による事故件数報告のほか、大曲仙北広域市町村圏組合消防本部と大曲消防署の共同による実技講習を行ったことで、実践的な雪下ろし技術や事故発生時の対処方法などを学ぶことができた。 報道機関などに取り上げてもらい広くアピールすることにより、雪に関する事故を減少させることができた。					
今後に向けての課題・改善点	今後はより多くの方に情報提供できるように広報や市ホームページ等を活用し、講習会の内容を定期的に発信することが必要である。 また、参加者からより興味を持っていただけるよう、新しい内容を考えながら継続していきたい。			24年度区分	新規

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	13	事業名	大仙市オリジナル名刺作成	提案部署	農林商工部 企業対策課
事業内容 市内印刷業者の協力を得て、「秋田県大仙市は企業誘致に取り組んでいます」「私は秋田県大仙市を応援しています」の一文とともに、市の位置図・観光名所・PRポイントなどを写真・イラストで紹介するフルカラー見開きの名刺の台紙を作成している。この名刺を市職員、関係団体、市議会議員、市出身者等に使用してもらい、企業誘致や観光振興など大仙市のPRにつなげることを目指す。 オリジナル名刺は花火デザイン50枚と旧池田氏庭園デザイン50枚の計100枚で1セット。名刺の印刷代のみ注文者負担で1セット3,300円。					
事業効果・成果 平成24年度中は、職員27名・市議会議員7名・県議会議員2名・首都圏在住市出身者7名の計43名から注文があり、追加注文も含め、延べ45ケースの利用があった。 年度の中盤・後半の追加注文や、部署・役職に異動が無かった職員からの注文もあり、継続的な大仙市のPRに役立っているものと考えられる。また、各地域のふるさと会事務局の協力のもと、総会での案内チラシによるPRを行い、新たに6名の首都圏在住市出身者から作成して頂いた。					
今後に向けての課題・改善点	今後も、ふるさと会、企業懇話会等の市出身者が集う機会での案内を積極的にを行い、特に首都圏在住の市出身者の利用増を図りたい。			24年度区分	継続
No.	14	事業名	市内企業データベースの公開	提案部署	農林商工部 企業対策課
事業内容 大仙市ホームページ上で掲載を希望する市内企業のデータベースを公開し、製造業企業の製品や技術について情報発信を行い、管外からの受注及び管内企業間の受発注の促進を図る。 データベースへの掲載について、個別企業訪問時に紹介・案内をしているほか、企業連絡協議会総会においても周知を図っている。					
事業効果・成果 平成24年度は、趣旨に賛同し新規に登録した企業が5件あり、24年度末現在の登録数は26社となった。					
今後に向けての課題・改善点	引き続き登録を呼びかけ、登録企業数増に努める。			24年度区分	継続
No.	15	事業名	シルバー人材センター地域窓口支援事業	提案部署	農林商工部 企業対策課
事業内容 本事業は市民からシルバー人材センターへの作業依頼に伴う注文依頼の仮受付業務とシルバーの会員から提出される就業報告書の送致に関する業務を市が協力するものである。 内容 ①作業依頼の仮受付（各支所市民サービス課で作業依頼の仮受付を行い、シルバー人材センターへ連絡） ②就業報告書の送致（作業後にシルバー会員が提出する就業報告書を各支所市民サービス課で受け取り、企業対策課で取りまとめた後にシルバー人材センターへ送致）					
事業効果・成果 各支所市民サービス課を窓口とすることにより、利用者およびシルバー会員の利便性向上に寄与しているものと考えられる。 ■平成24年度市民サービス課仮受付件数/94件 ■平成24年度就業報告書送付内容件数/2,733件					
今後に向けての課題・改善点	利用者およびシルバー会員の利便性を保つため、引き続き実施することが必要である。			24年度区分	継続

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	19	事業名	きらきらキッズ ～エアロビックダンスに親しもう～	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 花館公民館
事業内容 【内容】 好きな曲に合わせてエアロビックダンスで身体を動かし、その成果を「花館公民館まつり」で発表する。 【実施日】 練習日 小学生 9～10月まで6回 (花館公民館) 保育園児 9～10月まで7回 (はなだて保育園) 発表 10月20日(土) 花館公民館まつり 【参加人数】 小学生 24名 保育園児 29名					
事業効果・成果 ○子ども達が、身体を動かす楽しさを感じるとともに、この活動を通して地域や異年齢の交流を図る場所となったと思われる。 ○公民館まつりの来場者は、高齢者が多かったが、子ども達の発表の場を設けたことで、子どもとその家族など様々な世代の方が来場し、地域の方々にも子ども達の元気を届けることができたと思われる。					
今後に向けての課題・改善点	公民館を核として、地域の方々が交流できるように事業を展開していきたい。子どもの公民館活動への参画を得るためには、学校や保育園とも連携を図り地域を盛り上げて行きたいと考える。			24年度区分	期中
No.	20	事業名	角間川囲碁教室	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 角間川公民館
事業内容 地元の指導資格を有した2名の講師による囲碁教室を開催した。 開催期間：平成24年4月1日～平成25年3月27日 開催曜日：水曜日・日曜日 開催時間：午後1時30分～3時30分 開催場所：角間川公民館 対象者：小学生から大人まで 延べ開催日数：85日 延べ参加人数：367人					
事業効果・成果 子どもたちの考える力の向上及び高齢者の認知症予防に寄与したものと考えられる。					
今後に向けての課題・改善点	子どもの参加者が少なかったため、今後は小学校等と連携しながら参加者を増やしていきたい。また、初心者の掘り起こしと囲碁の楽しさをPRし、参加者を増やしていきたい。			24年度区分	継続
No.	21	事業名	チャレンジレスキュー	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 神岡中央公民館
事業内容 全国のB&G海洋センタープールで実施する水上レスキュー種目を主体とした1チーム4人による競技会を実施した。 【実施日時】平成24年8月19日 午後1時～3時 【参加人数】10名(2チーム) ※児童とその保護者 【内 容】 水中4人5脚、水中玉入れ、ペットボトルでの的当て、着衣ラッコ泳ぎリレーの4種目を実施しタイムを競った。 低学年児童も安全に参加できるよう種目によって保護者の補助を付けて実施した。					
事業効果・成果 水泳を主体とした競技会でないことから、泳ぎが苦手な子どもでも気軽に楽しむことができた。また、水難救助や水の事故防止に関連した種目を導入することで水難事故防止の意識醸成が図られたものと思われる。 用具なども経費のかかる物を準備する必要もなく職員だけで実施することができた。また、プールイベントを開催することで海洋センターのピーアールやリピート率の向上などの効果が期待できる。					
今後に向けての課題・改善点	多くの子どもたちに参加してもらえるように周知を図っていきたい。			24年度区分	継続

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	22	事業名	地域文化ギャラリー開設	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 西仙北中央公民館
事業内容					
<p>公民館ホールを展示場所として提供し、公民館主催講座の作品や一般・文化団体の作品を展示した。 24年度は以下の作品を展示した。</p> <p>4月 水墨画 (西仙北芸文協会員) 5月 手芸 (生涯学習奨励員) 6月 タペストリー (強首地区公民館冬の講座作品) 7月 写真 (西仙北芸文協会員) 8月 書道 (寿楽大学生) 10月 リボンレイ (公民館講座) 12月 子供体験教室作品 2月 押し花 (生涯学習奨励員) 3月 ひな人形 (公民館講座)</p>					
事業効果・成果					
作品の展示を通じて地域のコミュニケーションが図られ、また、作者の創作意欲も刺激され、数々の作品ができた。					
今後に向けての課題・改善点	今後も作品発表の場として活用してもらえるよう利用促進を図っていき			24年度区分	新規
事業内容					
<p>小・中学生を対象に休日や長期休暇を利用して、たくましく生きる力を育み自然や環境を大切にすることを養うため、多種多様な体験教室を開催した。</p> <p>○7月 七夕飾りづくり (18人参加) 笹の木につける七夕飾りと灯籠作りを行った。 ○12月 工作体験 (20人参加) 要らなくなった毛糸で子犬を作ったり、リボンで小さいレイ作りを行った。 ○3月 親子料理教室 (7組参加) 家にストックしている材料で簡単できる料理教室を実施した。</p>					
事業効果・成果					
地域の人材を活用した取り組みであり、体験教室を通じて子どもと交流することにより、外での子どもの見守りや声掛けなどの防犯にも繋がっている。					
今後に向けての課題・改善点	今後も子どもたちが多様な経験をすることができるように内容を検討し、継続していきたい。			24年度区分	継続
No.	24	事業名	子ども教室 (身近な施設「和ピア」に親しむ)	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 協和公民館
事業内容					
<p>「のびのびきりん教室2011バージョン」として予定していたが、職員の減少等により、内容を変更して実施した。</p> <p>内容：地域の保育園の年長児を対象に協和市民センター (和ピア) の施設内めぐりを行ったり、図書館で本を借りたりすることにより、公民館に親しみを持ってもらう。 実施日時：平成24年6月11日 10:00~11:00 参加人数：保育園児32人 園職員7人</p>					
事業効果・成果					
参加した子どもたちは地域にある身近な「和ピア」について知ることができ、施設に親しみを持つとともに家族と共に利用するきっかけになったと思われる。また、子どもたちは大ホールのステージや舞台裏を見学し、いろいろな仕事があることに気付いたようであり、有意義な時間となったと思われる。					
今後に向けての課題・改善点	今後は図書館の事業として、読み聞かせの機会を設けたいと考えており、自分で好きな絵本を借りる楽しみや本を読む習慣につなげていきたい。			24年度区分	継続

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	25	事業名	なんがいキッズプロジェクト	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 南外公民館
事業内容 ○「こんなに広い私たちの大仙」 小学校と共に実施する南外地域の小学校3年生を対象とした社会科見学で、今年度は「学校給食総合センター」・「株式会社小松煙火工業」・「くらしの歴史館」を見学した。 実施日：5月15日 参加人数：23名 ○「ふるさと私たちの南外」 小学校と共に実施する南外地域の小学校2年生を対象にした地元見学で、地元農家の牛舎・南外民俗資料交流館・南外不動の滝・南外体育館を見学したほか、牛の搾乳体験や資料館で緋の着物の試着、体育館で紙飛行機飛ばしなどを体験した。 実施日：5月22日 参加人数：21名					
事業効果・成果 地域住民からの協力を得て、施設や仕事の説明をうける事で経費をかけずに学習することが出来た。財政面以外の効果においても地域住民とふれあいながら自分たちの地域について学ぶことができたため、地域とのつながりを実感することにつながったと思われる。 また、学校と一緒にすることで参加者数を増やし、子どもの年齢にあった見学が出来、学習効果が上がったものと考えられる。					
今後に向けての課題・改善点	限られた時間での施設見学となり、学校の授業としての効果と公民館が求める効果を同時に得られない部分があり、今後は、公民館単独事業として学校・公民館それぞれの目的にあった事業内容に変更していく。			24年度区分	継続
No.	26	事業名	仙北ふれあい文化センター 環境整備大作戦	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 仙北公民館
事業内容 地域の施設は地域で管理していくというコンセプトのもと、仙北ふれあい文化センターの施設並びに敷地内の美化緑化活動・環境整備を施設利用者（婦人会、老人クラブ、公民館利用団体など）と職員の協働による環境整備を実施した。地元の園芸に詳しい方の指導を仰ぎながら敷地への花の植栽や、除草作業を実施した。 【作業実績】 5/25 県道端の花壇の除草作業（婦人会、老人クラブ等の会員） 7/11 体育館取付道路脇への花苗の植栽（老人クラブ） その他に敷地内や駐車場等の簡単な除草作業、ゴミ拾いなどを実施。					
事業効果・成果 ○施設の美化、環境整備活動のために地域の各団体や施設利用者が集まることで、様々な人がふれあう場となった。 ○きれいになった施設を身近に感じてもらうことで、施設への愛着を感じてもらおうと共に、大切に施設を利用してもらう意識の向上につながった。					
今後に向けての課題・改善点	参加者の高齢化が進み、参加者の確保が難しくなっている。特に、ボランティアとして参加していただける方が年々減少していることが課題である。			24年度区分	継続
No.	27	事業名	ミニ展示室事業	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
事業内容 書道や水墨画など地域に関わりのある作者や生涯学習サークルの作品を文化プラザ内に展示した。 4/1～30 太田編み物同好会 編み物展 5/1～6/30 太田パッチワーク倶楽部 パッチワーク展 7/3～27 井上写真工房習作展 8/1～9/30 おおた押し花同好会 押し花展 10/1～11/30 太田書道同好会 書道展 12/1～27 太田陶芸同好会・倉田久美子合同作品展 1/1～2/28 太田水墨画同好会 水墨画展 3/1～31 太田編み物同好会 編み物展					
事業効果・成果 生涯学習サークルの発表の場所を提供することにより、創作意欲が湧き地域の元気の源となる。					
今後に向けての課題・改善点	今後も積極的に活用してもらえよう周知に努める。			24年度区分	新規

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	28	事業名	自主的な学力レベルアップ事業	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
事業内容 ①「太田キッズ学びい教室」 児童・生徒の苦手意識の克服を図るため、ボランティアの協力のもと、夏期・冬期の長期休業期間中にドリルや作文など自分で持参した課題に取り組む学習会を実施した。また、夏期の最終日午後には希望者を対象に太田農業振興情報センターで野菜の収穫体験を実施した。 (1) 開催日時 夏期 7/30～31、8/1～2 10:00～11:30 冬期 12/27～28 10:00～11:30 (2) 参加人数 夏期 延べ531名 冬期 延べ201名 (3) 会 場 太田公民館 ②「太田のてらこ屋」 太田球場で合宿を行った東京学芸大学附属高等学校野球部の部員及びOBの大学生を講師として、太田地域の小中学生を対象に学習の基本となるアドバイス・指導を「寺子屋」スタイルで開催した。 (1) 開催日時 8月23日 13:30～16:30 (2) 参加人数 中学生6名、小学生5名 (3) 会 場 太田文化プラザ					
事業効果・成果 事業効果として、地域が連携して子どもを守り育てる意識が助長され、学力向上とボランティア意識の向上が図られた。また、太田の寺子屋をとおして東京の高校生と地元の児童・生徒の交流が図られた。					
今後に向けての課題・改善点	引き続きボランティアの協力を得ながら、子どもたちによりよい成長につなげていきたい。			24年度区分	継続
No.	29	事業名	ゲストティーチャー紹介事業	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
事業内容 本事業は、地域のサークルの代表者、特技を持った人など公民館事業で培われた人脈を活用し、地域の学校で行われている総合的な学習等で講師として活躍できる方を紹介することで、授業内容の浸透・活性化を図るものである。 ○室町文化体験学習 (1) 開催日時 7月3日 9:00～11:00 (2) 参加人数 25人(太田南小6年生) (3) 会 場 太田公民館 (4) 内 容 室町文化の体験のため、茶道や華道、水墨画の講師を紹介し、当時の文化についての児童の学習内容の理解を深める。					
事業効果・成果 ・体験する学習形式であることから、児童の内容理解の向上につながる。 ・児童と講師と世代間交流が図られることから、コミュニケーションの場としての役割も果たしていると考えられる。また、児童の人格形成の過程においても有意義であると思われる。					
今後に向けての課題・改善点	今後も地域の学校からの要望に応えつつ、様々な分野で活躍している方の知識や技能を活用してもらえるように情報発信をしていく。			24年度区分	継続
No.	30	事業名	少年少女野球教室inおおた	提案部署	生涯学習部 生涯学習課 太田公民館
事業内容 少年少女の野球技術の向上と地域間交流を目的として、プロ野球OBによる野球教室を開催した。 (1) 開催日時 5月12日 (2) 参加人数 太田地域スポーツ少年団野球チーム 3チーム 計40名 (3) 会 場 大仙市営太田球場					
事業効果・成果 シーズン始めの時期にプロ野球OBによる実技指導を受けたため、実戦においてすぐに役立つものであり、効果は大きいと考えられる。					
今後に向けての課題・改善点	今後も野球をしている少年少女の成長につながるように、工夫を加えながら継続していきたい。			24年度区分	継続

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	31	事業名	公立図書館と学校図書館の連携事業	提案部署	生涯学習部 総合図書館	生涯学習課
事業内容						
<p>○新一年生への図書館利用案内（5月上旬実施） 管内の小中学校を訪問し、公立図書館の利用カードの取得申請を呼び掛け、併せて学校側に団体貸出の利用や読書推進事業のPRをおこなった。</p> <p>○学校向け新刊案内の発行（夏・冬・春の長期休業前に発行、年3回実施） 新刊案内「図書館へ行こう」を発行し、長期休業の前に小中学校・高校へ配布した。</p> <p>○「親子で読みたいブックリスト」の作成（幼保、小中学校対象、10月中旬配布） 読書週間(10/27～11/9)中の「大仙っ子 読書の日」（今年度は11/1(木)）運動に伴い、8図書館の担当者の選定した「親子で読みたいブックリスト」（計115冊）を作成し、期間内にスムーズな利用ができるよう、各館に展示コーナーを設置するなど、工夫しながら読書の啓発をおこなった。</p> <p>○講師派遣 大川西根小学校に職員を派遣し、保護者や図書委員の児童を対象とした研修会を実施した。 実施日：7月24日 内容：図書の整理や図書館のディスプレイについて</p> <p>その他、児童の図書館見学や読み聞かせボランティアの紹介等にも随時対応した。</p>						
事業効果・成果						
<p>実施年数を重ねるごとに、授業に使用する図書資料の貸出をはじめ、本の補修や展示方法の研修会への講師派遣要請など、学校側からの要望が増えてきている。その分、公立図書館側からも、図書館事業に協力いただくことに声掛けがしやすくなり、相互協力意識が醸成されつつあることを実感している。</p>						
今後に向けての課題・改善点	<p>学校図書館からの具体的なニーズを把握することで、よりきめ細やかなサービスが提供できるように、学校図書館担当者との対話を継続していきたい。また、学校の授業で教材として取り上げられる本や指導内容のテーマなどを十分にリサーチして、利用度の高い図書資料の充実に努めたい。</p>			24年度区分	継続	
No.	32	事業名	洋館竣工90周年記念 旧池田氏庭園洋館ライトアップ事業	提案部署	生涯学習部	文化財保護課
事業内容						
<p>国指定名勝旧池田氏庭園の普及啓発を図るため、市民から開催要望の多い洋館ライトアップ公開を行った。</p> <p>○実施日 平成24年6月8日（金） ○来園者 78人（事前申込者）</p>						
事業効果・成果						
<p>市所有の文化財保護の有効活用事業として、文化財の普及啓発・文化的観光の振興について効果があったと考えられる。また、市民から開催要望が多く寄せられている洋館のライトアップを実施することにより、市民サービスの向上が図られたものと思われる。</p>						
今後に向けての課題・改善点	<p>国指定名勝旧池田氏庭園のライトアップは大正時代を偲ばせる幻想的な風景を醸し出し、見学者から大変好評であったことから今後も継続していく必要がある。</p>			24年度区分	新規	
No.	33	事業名	大仙市文化財めぐり	提案部署	生涯学習部	文化財保護課
事業内容						
<p>文化財の保存と整備、活用に関する普及啓発を図るため、市民バスを利用した市内の文化財見学ツアーを実施した。</p> <p>実施日：平成24年11月7日（水）午前9時～午後4時 参加者：23人 行程：大仙市総合民俗資料交流館「くらしの歴史館」 国登録文化財 奥田酒造店店舗兼主屋 県指定有形文化財 唐松神社奥殿 県指定天然記念物 杉並木 市指定天然記念物 萬松寺のシダレザクラ 唐松岳自然公園 市指定史跡 唐松城跡 県指定史跡 一里塚 ※昼食代等は自己負担</p>						
事業効果・成果						
<p>定員を超える応募があり、また、継続して参加する方もいることから大変好評である。参加した市民の文化財への関心が深まるとともに、公開活用により所有者・管理者側の保存意識の醸成を図ることができた。</p>						
今後に向けての課題・改善点	<p>好評を得ている事業であり、今後も見学コース設定を考慮し継続を図る。</p>			24年度区分	継続	

平成24年度ゼロ予算事業実績

No.	34	事業名	国指定名勝旧池田氏庭園リーフレット作成	提案部署	生涯学習部 文化財保護課										
事業内容 国指定名勝旧池田氏庭園の普及啓発のため、庭園を築き地域の発展に貢献してきた池田家の功績顕彰を目的とする池田家顕彰会（市民団体）と連携し、リーフレット発行に係る編集並びに監修を行った。リーフレットは庭園公開時に来園者に無料配布した。															
配布状況 平成24年度 旧池田氏庭園 来園者数 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>春季一般公開（6月4日～6月10日）</td> <td>7,973人</td> </tr> <tr> <td>花火特別公開（8月26日）</td> <td>651人</td> </tr> <tr> <td>秋季一般公開（10月20日～11月11日）</td> <td>12,033人</td> </tr> <tr> <td>随時見学</td> <td>1,345人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22,002人（前年度 23,983人）</td> </tr> </table>						春季一般公開（6月4日～6月10日）	7,973人	花火特別公開（8月26日）	651人	秋季一般公開（10月20日～11月11日）	12,033人	随時見学	1,345人	合計	22,002人（前年度 23,983人）
春季一般公開（6月4日～6月10日）	7,973人														
花火特別公開（8月26日）	651人														
秋季一般公開（10月20日～11月11日）	12,033人														
随時見学	1,345人														
合計	22,002人（前年度 23,983人）														
事業効果・成果 市民協働でのリーフレット作成・配布により、旧池田氏庭園及び文化財保護の普及啓発に効果があったものと思われる。															
今後に向けての課題・改善点	この事業については、一定の効果が得られたと考えられるため、今年度で事業終了とする。			24年度区分	継続										

平成24年度実績 部署別一覧表

担当部署	新規	継続	期中
総務部			
総合防災課	1		
企画部			
総合政策課	1		1
情報システム課	1	1	
男女共同参画・交流推進課	1		
市民部			
環境交通安全課	1	1	
消費生活相談室	1		
農林商工部			
農林振興課		1	
商工観光課		1	
企業対策課	1	5	
教育指導部			
教育総務課		1	
生涯学習部			
花館公民館			1
角間川公民館		1	
神岡中央公民館		1	
西仙北中央公民館	1	1	
協和公民館		1	
南外公民館		1	
仙北公民館		1	
太田公民館	1	3	
総合図書館		1	
文化財保護課	1	2	
小 計	10	22	2
合 計		34	